

ぱーとなーず

2013-1
Vol.04

地域とけんみん信組をつなぐ情報誌



〈発行所〉
山梨県民信用組合 総合相談センター
〒400-0032 甲府市中央町目18-6
TEL.055-233-4176



飛躍の年に

山梨県民信用組合
理事長 廣瀬 正文

明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

今年は巳年。「巳」は、草木の成長が極限に達し、新たな生命が生まれる時期とされています。

また、へビは商売繁盛の神様でもあります。このように巳年は明るい年を予感させてくれますが、実際、今年の山梨県は明るい話題が目白押しです。

まず、1月12日から11月10日まで文化の国体と呼ばれている国民文化祭が開催され、県内外から多くの方々が参加します。また、ヴァンフォーレ甲府の雄姿がJ1のピッチで見ることができます。さらに、6月には「富士山世界文化遺産登録」というビッグなニュースが届きそうです。一方、5月には甲府市の新庁舎が、10月には県の防災新館がオープンします。

また、昨年暮れの総選挙などを通じ、脱原発依存の流れが加速し、本県でも太陽光など再生可能エネルギーを産業や生活に活かす元年にもなっていくものと思います。

こうした社会の流れを当組合の飛躍にしっかりとつなげていきたいと考えております。

昨年策定した経営強化計画を着実に実行し、経営の強化に取り組んで参ります。引き続き、組合員の皆様をはじめ、お客様方の温かい御支援をお願いいたします。

結びに、皆様にとりまして、実りの多い年になりますよう心からご祈念申し上げます。

賀
2013
正



私たちは
献血推進キャンペーンを
応援しています。

けんみんのグッドパートナー
YKS 山梨県民信用組合
<http://www.yamanashikenmin.shinkumi.jp/>

こだわりとぬくもりの 甲斐市逸品MAP

「オンリーワン」が光る店

甲斐市は、市内と隣接市町村に大型ショッピングセンターが進出し、地元商店も大きな影響を受けています。そんな中、甲斐市商工会が中心になって地元商店の活性化に取り組んでいます。幸い、どのお店も素晴らしい「職人氣質」の逸品を持っています。この機会に、個人商店ならではのこだわりとぬくもりのオンリーワンを実感してください。



① 自転車のプロショップ
SPLASH WEST (スプラッシュ ウェスト)
甲斐市竜王1008 家具プラザコシイ内
055-279-9799



② ヘルシーなつけうどん
うどんのこいけや
甲斐市竜王1045-1 (竜王バイパス沿い)
055-279-0061



③ 食パンの深い味わいに感動
丸十平林製パン
甲斐市富竹新田1208-1
055-276-3211



④ 国家検定一級技師のいる店
時豊堂・金丸時計店
甲斐市竜王1727-3
055-276-2282



⑥ 天然酵母と熟練の手でつくる
NAGOMI
甲斐市万才82
055-279-8033



⑧ みずみずしさ 引き立つ梅大福
御菓子司松寿堂
甲斐市西八幡4353-3
055-276-2628



⑤ 特製ソースが決め手のバーガー
The CAFE L.D.K. (ザ カフェ・エル ディ ケイ)
甲斐市篠原274-1
055-268-3337



⑦ こだわりの実印・銀行印
緑泉堂 立川印房
甲斐市富竹新田2016-3
055-279-3977



⑨ 旬の魚介を気軽に
魚竹寿司
甲斐市玉川93-4
055-276-2261



※紙面の都合により、今回は中央線南のみの紹介とさせていただきます。

富の国やまなし 国文祭

第28回 国民文化祭・やまなし2013
平成25年1月12日[土]▶11月10日[日]

いよいよスタート

〈テーマ〉文化の風とあそぶ
～みつめる・こえる・つなげる～

〈会期〉1月12日～11月10日
季節のステージ



☆冬のステージ (1月～3月) ～ふるさとの祈り、息づく。～

本県には道祖神信仰が色濃く残っていますが、道祖神をキーワードに人々の静かな祈りから開幕します。

- オープニングイベント
- 幕絵・道祖神祭り展
- やまなし発見フォーラム

「山梨から考える日本の道祖神」

…etc



☆春のステージ (4月～6月) ～いのち、萌えたつ。～

桜や桃のピンクの絨毯を楽しみながら「歩く」ことで新たな発見を。信玄公ゆかりの祭りが盛りだくさんです。

- オープニングイベント
- 大フットパス祭り
- 春の花フェスティバル

…etc



☆夏のステージ (7月～9月) ～山河、きらめく。～

霊峰富士を筆頭にそびえ立つ山々。厳しい自然と共存するなかで人々は文化を育んできました。富士山のお山開きなどを体感。

- オープニングイベント
- やまなし発見フォーラム

「富士山の魅力」

…etc



☆秋のステージ (10月～11月) ～実りの感謝、次代へ。～

国文祭の集大成ともいべき秋のステージ。宝塚歌劇団演出によるグランドステージが盛り上げ、恵みは次代へと引き継がれていきます。

- 総合フェスティバル(開・閉会式)
- 文化まるごとフェスティバル

…etc



『風土産業論とソーシャルキャピタル』

公益財団法人 やまなし産業支援機構 専務理事 手塚 伸

皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ここ数年、我が国の社会経済を取り巻く環境は非常に厳しいものとなっております。今年こそ、実りの多い一年にしていきたいと心から思います。

大正中期から昭和の初期にかけ、長野県の諏訪中学校(現在の諏訪清陵高校)で地理の教師をしていた三澤勝衛の様々な論文が、三澤勝衛全集として最近刊行されました。

(2009年3月農文協全4巻)三澤が追求したのは風土論でした。風土とは大地と空気の接地面のことで、そこから様々な地域環境が形成されていると考えます。

三澤の風土論は、世界地図や日本全国図を見るのではなく、まず、自らの周囲にあるミクロの風土を粒さに調べ、それを如何に活用するか徹底的に考える、というものです。そこから地域に相応しい、ある意味競争力を持つ産業が生み出される。これが風土産業です。三澤は風土産業の特徴を次のように述べています。

● 風土は土地毎に固有のものであり、一枚の畑、一戸の屋敷、一つの集落、ある範囲の地域、さらに、広範囲の地方というように複層的に存在する。

● 風土は、無価格ながら偉大な価値を持つ。それを発見して生かすことで、地域に根差した農業や産業、さらには商業や観光も発展させることができる。

● 自然に善悪はない。それを善とするも悪とするも、その

れは我々人間の心構えだけの問題

● 地域の風土を探索し、自然の偉大な力を生かしてきた地域人の知恵を明らかにし、風土と調和した「風土産業」さらに、風土産業の連関による地域循環型産業が重要

● 風土産業は、資源・エネルギー浪費型の現代社会を乗り越えていくための産業の在り方の提案

一方、最近、ソーシャルキャピタルという考え方が注目されています。これは「社会関係資本」と訳され、「人々の協働活動が活発化することにより、社会の効率性を高めることができる」との理論で、社会における構成員同士の信頼関係・相通する規範、多層なネットワークといった社会組織の重要性を説く概念」のことで、要は、信頼や互酬に裏付けられたネットワークが、地域社会の制度パフォーマンスや経済活性化をより高める、というものです。

山梨県は「交ひ(かい)の国」。様々な文物が交わる地域であり、そこに極めて濃密なソーシャルキャピタルが形成されています。三澤の風土産業論を下敷きに、地域の事業者が総合力で知恵を絞れば、明るい道が見えてきそうです。

やまなし産業支援機構も、山梨県民信用組合様との信頼のネットワークを強め、連携して皆様の支援に努めて参ります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

※少々データが古いですが「ソーシャルキャピタル：豊かな人間関係と市民活動の循環を求めて」(平成14年度内閣府調査)において、山梨県はソーシャルキャピタル総合指標で全国第5位となっております。

東夢の初夢

株式会社 東夢

土と草の香り。甲州市勝沼、鳥居平、柏尾山の頂上に近い急斜面の中腹に、へばり付くように広がる葡萄畑。

「自分たちの手で、畑を創る。葡萄を作る。ワインを造る。」こんな夢を持って始まった株式会社「東夢」。

社長の高野英一は、東京電力を定年退職して、第二の人生をふるさとの荒れた畑をよみがえらせるために使うことにした。

最初は一人で、それが二人に、そして退職した仲間が五人に、今では九人の社員。

どうせ素人がつくるのだから「本場フランスのやり方で赤ワインを造ろう」と。その頃、山梨では珍しい垣根栽培に挑戦。

しかし、その道程は、害虫や鹿などの被害、台風のため開墾した土地を流さ



れるなど苦難の連続だった。

チャレンジから五年、畑に美しい葡萄が実った。

醸造したワインの一滴一滴に、こみあげてくる笑顔。

近所の農家から甲州葡萄を仕入れ白ワインも造った。甲州葡萄百%のワインとブランデーをブレンドした焼酎「葡萄酎」も造った。仲間も出来た。新しい仲間は、「鳥居平ワイン倶楽部」のメンバーだ。農業体験の無い人々がスローライフを楽しみながら、無理なく農作業を続けてもらう。そして、収穫した葡萄から醸造したワインを分かち合う「援農」を進めている。

高野社長の夢は「ふるさと」の自然を守りたい。ワイン造りはその手段。

地元のワイナリーや農家とボランティアが手を取り合って勝沼の景色を守っていくこと。それもゆつくりと楽しく、交流の拠点づくりとして

「昨年の葡萄の成りも良かった。今年も夏の太陽に光り輝く葡萄の房が目につく。」



年金 相談

結婚前の年金記録により 年金が増額

長い年月、国民年金保険料を納めてきたYさん、数年前からお受取されているご自身の年金と夫が受給している年金を主な糧として堅実に生計を営まれ年1回の夫婦旅行を楽しみにしています。そんなある日、不要品をまとめて処分しようとしたんすの中を整理していたところ「厚生年金被保険者証」なる紙切れを発見。

そこには結婚前の旧姓による氏名が記入されており、ああこれは学校を卒業して入社した会社で結婚を機に退職したとき渡された書類の一つだと合点、しばし当時の出来事を回想していました。しばらくして「厚生年金受取者であるけどもらっていない年金はたしか老齢基礎年金だったはず」そんな疑問を抱いていたところ毎月訪問してくる県民信組の営業係にそのことを相談、「Yさんには老齢厚生年金がもらえる可能性があります。とにかくお調べしましょう」と当時の会社名など伝え調査を依頼しました。

その結果、Yさんの受けている年金には当該厚生年金の記録が含まれていないことを確認、手続きにより60歳に遡り「老齢厚生年金」が支給されることが判明しました。

早速お手続きをされ、過日、数年分の老齢厚生年金が普通預金に振込みされ、これからの年金も増えることに相成りました。

ひよんなことから思いがけず臨時収入が入ってきたYさん、「大昔に退職しているのにボーナスがもらえるなんて」と、最近年賀状のやり取りだけになっている同期入社の人達に久しぶりに電話をかけることにしました。

年金相談フリーダイヤルでは本部の専門スタッフが年金に関する相談にお答えしています。

●年金相談フリーダイヤル
0120・487・652

トラック・バスでもご活用!!

オリックス自動車(株)提携ローン

けんみん信組 商用車担保ローン

新たな資金調達手段

くるまてかりる
「商用車=融資」

けんみん信組は、
皆さまを応援します!



ご融資
期間

7年以内

ご融資
利率

当組合所定の利率(変動金利)

別途保証料などががかかります。

詳しくは窓口へおたずねください。

山下秀樹主任が 献血功労者を受賞



当組合都留支店の山下秀樹主任が、「献血感謝のつどいin山梨」において、日本赤十字社より『金色有功賞』を受賞しました。

本受賞は、長年にわたって献血に貢献している団体や個人を表彰し、献血の推進につなげることを目的として行われています。

山下主任は、当組合で行っている献血活動がきっかけとなり、30歳から38歳にかけて100回の献血を行ったことが認められたものです。

支店 紹介 竜王支店



明るく元気なあいさつで

竜王支店は平成元年3月に旧巨摩信用組合竜王支店として開店致しました。その後の合併により旧美駒信用組合を経て現在に至っております。店舗は旧竜王町の中心に位置し、甲斐市役所や消防署、JR竜王駅等の官公庁や主要駅が近隣に点在しています。

明るく元気なあいさつでお客様をお迎えす

るのが自慢の当支店は職員が8名と少数ですがお客様とのふれあいを大切に、きめ細かいサービスを心がけています。

支店長をはじめ職員全員が満足を越えた感動を提供できる支店を目指しており、「けんみんのグッドパートナー」としてお客様のお役に立てるよう一丸となって営業を行っている店舗です。

逸店・逸品紹介

ゆば工房「五大」

「45歳で医療事務から転職し、18年になりました。」と笑うのは代表者の望月五夫さん。身延の町を元気にしたい、との思い一途で後先を考えずこの道に飛び込んだ。「湯葉そのものは淡白な味で、添える味によって無限大の可能性がある」と作った製品がショーケースを飾る。

リピーターが多く、感謝の気持ちを綴ったお客様ノートがそのことを伝える。鍋の季節、夫唱婦随、お二人の手柄がにじみような滋味を味わってはいかがでしょうか・・・。



場所：南巨摩郡身延町帯金3705-1
電話：0556-62-3535
HP：http://www.yuba-godai.jp/